

【別紙様式】

鹿児島県は、新型コロナウイルス感染症の影響により利用者が激減している肥薩おれんじ鉄道の事業継続を図るため、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、制度要綱に定める交付対象事業の要件「新型コロナウイルスの感染拡大の防止及び感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活の支援を通じた地方創生に資する事業」に該当する以下の事業を実施します。

事業名	肥薩おれんじ鉄道活性化・運行継続事業		
総事業費 (千円)	367,500千円	交付金関連事業費 (交付対象経費) (千円)	367,500千円
事業概要	<p>①目的 新型コロナウイルス感染症の影響により利用者が激減している肥薩おれんじ鉄道の事業継続を図るため、同鉄道が実施するデジタル化や感染拡大防止対策等の取組のほか、運行継続・サービス水準の確保のための支援を行う。※鹿児島県・熊本県両県で同額を支援</p> <p>②交付金を充当する経費・算定根拠 【補助金】 ○デジタル化・システム化の取組に対する支援 (事業費11百万円－国庫補助6百万円) × 1/2 ○感染拡大防止対策のための設備等の導入に対する支援 (事業費45百万円－国庫補助23百万円) × 1/2 【支援金】 ○運行継続・サービス水準の確保のための支援 (補助対象経費720百万円－国庫補助12百万円) × 1/2</p> <p>③交付対象 1) 交付対象者 肥薩おれんじ鉄道株式会社 2) 交付対象者の選定理由・選定方法 地域の重要な交通手段、貴重な観光資源であるとともに、貨物鉄道輸送を通じて本県全域の生活・経済を支えているため</p> <p>④期待される効果 本事業による補助と支援により、ポストコロナ時代を見据えた肥薩おれんじ鉄道の活性化や運行の維持が図られ、貴重な地域の交通手段として県民の日常生活や経済活動が支えられることが期待される。</p>		
新型コロナウイルス感染症への対応（経済対策）との関係	<p>肥薩おれんじ鉄道は、新型コロナウイルス感染症の影響により輸送人員が激減しており、このままでは事業の継続が困難な状況に陥っている。</p> <p>肥薩おれんじ鉄道株式会社を交付対象者として支援金を交付し、鉄道事業の継続を支援する本事業は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受けている地域経済の支援を通じた地方創生に資する事業に該当するものであり、地方創生臨時交付金を活用することが妥当である。</p>		